

ヤマダホールディングスグループ 統合報告書 『INTEGRATED REPORT 2024』 公開のお知らせ

株式会社ヤマダホールディングス（本社：群馬県高崎市、代表取締役会長 兼 社長 CEO：山田昇、以下、ヤマダホールディングス）は、本日、統合報告書「INTEGRATED REPORT 2024」を当社公式ウェブサイトにて公開しましたので、お知らせいたします。

「INTEGRATED REPORT 2024」



代表取締役会長 兼 社長 CEO
山田 昇

TOP MESSAGE

次の50年に向けて人を育て上げ、
地域の「くらしまるごと」を支える存在として、
社会に必要とされるヤマダであり続けます。

2024年3月期の振り返りと中期経営計画の進捗

創業から51年目となる2024年、ヤマダホールディングスは次の50年に向けて新たなスタートを切りました。私たちが取り巻く事業環境を見渡すと、円安の進行に加え、エネルギー資源や原材料価格の高騰に伴う物価上昇などの影響により、依然として不透明な状況が続いています。また、コロナ禍からの脱却が進み、社会経済活動が正常化する一方で、これまでの反動から消費支出はレジャー・サービスなどが中心となり、当社グループの主力事業である家電小売業界では来店客数が減少傾向になるなど、厳しい局面を迎えています。こうした悪化下にあった2024年3月期、当社グループの業績は減収減益となりましたが、2018年以降押し進めてきた衣食住の「住」に的を絞った「くらしまるごと」

戦略によるグループシナジーの最大化を図っていく中で、避けて通れない隣り場であったとも考えています。現在、「くらしまるごと」戦略を推進するための具体的な指針として「YAMADA HD 2025 中期経営計画」を実行中ですが、ここに掲げた①「店舗開発」の積極的推進、②「Eコマース」の強化推進、③「SPA高級」の積極的開発、④「YAMADAスマートハウス」で完成型「くらしまるごと」提案強化、⑤各事業会社別「課題の目標設定」で目標達成を図るといふ5つの重点施策については、今後も徹底的に取り組み、成果を上げる方針に変わりはありません。ただし、具体的に成果に結びつけるためには、それぞれの施策について、さらにスピードアップしていく必要があると考えています。

《 主なコンテンツ 》

- **トップメッセージ**
- **「くらしまるごと」戦略の推進**
MISSION「くらしまるごと」を支える。
- **ヤマダホールディングスグループについて**
- **ヤマダホールディングスグループの価値創造**
価値創造プロセス
SDGs 達成に向けた重要課題
- **「くらしまるごと」戦略の推進**
- **事業の進捗**
- **特集**
サステナブルなくらしを支える
ヤマダのスマートハウス
- **価値創造を支える基盤**
ESG・サステナビリティマネジメント

ヤマダホールディングスグループ 統合報告書 2024

URL: https://www.yamada-holdings.jp/csr/report_archive.html

※英語版は2024年11月上旬に公開予定



「INTEGRATED REPORT 2024」編集後記 より

ヤマダホールディングスグループは、2023年10月よりヤマダの強みを詰め込んだYAMADAスマートハウスの販売を開始し、各セグメント間のつながりは、一層強固なものとなりつつあります。また、主軸のデンキセグメントでは海外事業の拡大も推進し、より多くの皆様の暮らしを広く支える体制を整えています。

本統合報告書は、「くらしまるごと」戦略を軸に、各セグメントの多岐にわたる事業をどのように推進し、グループシナジーを発揮するのかをステークホルダーの皆様に分かりやすく伝えることを主眼に制作しました。また、当社グループの価値創造を支える重要な基盤としてESG・サステナビリティマネジメントについて掲載をしています。

本誌が、お客様、株主・投資家、お取引先、従業員などすべてのステークホルダーの皆様にとって、当社グループをより深くご理解いただくツールになれば幸いです。

ヤマダホールディングスグループは、今後も持続的な企業価値向上に向けて、ステークホルダーの皆様との対話を大切に、事業を通じた社会課題の解決と当社の成長を目指します。

以上

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社ヤマダホールディングス 統合経営企画室 経営企画部 広報課
TEL : 027-345-8947 E-mail : ymd_kouhou@yamada-denki.jp